



## 「勝ち負けのその向こうに」

教頭 小林 亨

スポーツをテーマにしたフィクション、ノンフィクションの小説、アニメーション、ドラマ、ドキュメンタリー、漫画等には、「頑張る」「最後まで」「あきらめない」「精一杯」「全力」などの言葉があふれ、その言葉や台詞に共感・感動、励まされる、支えられる、やる気を沸き立たせられる等を感じた方も多いのではないかと思います。「あきらめたらそこで試合終了ですよ…?」(『スラムダンク』(集英社) 作:井上雄彦)の台詞は、多くの方に知られている台詞ではないかと思います。

「応援賞・競技賞をとれるようにがんばる」「最後まであきらめない」「精一杯応援する・声を出す」

子どもたちが、運動会に向けて立てためあてにも、「頑張る」「最後まで」「あきらめない」「精一杯」「全力」の言葉がたくさん書かれていました。競い合いが不可避の運動会。勝ち負けの結果を、子どもたちは様々な表情や反応で受け取っていました。勝敗がつけられる場面は、普段の生活の中にもたくさんあります。参加者同士が互いにリスペクトしあわなければトラブルも起きます。負けた相手を見下すような態度や行動、勝った相手への挑発や文句、言い訳の繰り返し、物に当たる等の態度や行動は、自他を傷つける誤った行為以外の何ものでもないと思っています。嬉しい、悔しい気持ちは分かりますが、勝ち負けは「その時点」での結果であって、人間関係や様々な能力、可能性を決定づけるものでも否定するものでもないはずです。大切なのは、勝負に挑み続けることと、そのために勝敗が決した後どうするかではないでしょうか。ふと、こんな台詞を思い起こしました。

負けは弱さの証明ですか？ 君たちにとって負けは試練なんじゃないですか？

地に這いつくばった後、また立って歩けるのかという。

君たちがそこに這いつくばったままならば、それこそが弱さの証明です。

(『ハイキュー!!』(集英社) 作:古館春一)

数年前から、レジリエンス(resilience)【回復力、復元力、弾力、心理学においては精神的回復力とも言われています】を高めることが注目されています。変化の激しい社会を生き抜いていく子どもたちには、「負け」「自分の思い通りにいかなかった」という困難をしなやかに乗り越える力を、気持ちを切り替える術を身に付けてほしいと願っています。そのために、成功体験やチャレンジして失敗、不足を経験することにより、一人一人にとっての「正しい努力」を積み重ねることができるよう、学校生活全般を通して、子どもたちとの、保護者・地域の皆様との「共育」活動を進めたいと考えています。

努力は裏切らないって軽々しくいいますが、

補足してあげる必要があるんです。

正しい場所で、正しい方向で、十分な量なされた努力は裏切らない。

(「努力には正しい方法がある」:塾講師、作家:林修)

# 運動会 (9/25) 児童の振り返り

雨天の為延期になった25日、秋晴れの中、待ちに待った運動会が行われました。赤白一緒に歌った「ゴーゴーゴー」、迫力のある歌声がグラウンドに響き渡り、盛り上がりを見せました。平日開催にも関わらず、たくさんの保護者・地域の皆様からご覧いただくことができました。温かいご声援や拍手は子どもたちの大きな力となりました。本当にありがとうございました。



たくさんれんしゅうして、ここまでがんばってきました。おおきなこえでおうえんをしました。50メートルそうではさいごまではしりました。がんばってきたから、うんどうかいはゆうしょうできてうれしかったです。  
1年 Kさん

たまいで2かいてもかてたのが、うれしかったです。50メートルそうでいいになって、うれしかったです。さいごは、しろがまけてくやしかったけれど、はじめてのうんどうかいはとてもたのしかったです。  
1年 Tさん



わたしがたのしかったこと、がんばったことは玉入れです。私は白組でした。1回せんも2回せんも白組が勝ちました。れんしゅうのときより玉がたくさん入って、たくさんのがつきました。とてもたのしかったです。  
2年 Tさん

わたしはうんどう会がとてもたのしかったです。みんながいろいろなことにちょうせんしていて、すごいと思いました。かったのは赤組でしたが、白組のみんなが大きな声でおうえんしているところはとてもいいなと思いました。  
2年 Cさん



わたしは80m走をがんばりました。きょ年は全力で走れませんでした。でも、今回は全力で走れたのでよかったです。きょうぎをやる前、「がんばれえ」とか「1位をめざして!」などたくさんおうえんしてもらえてうれしかったです。  
3年 Tさん

ぼくはおうえんで、一部も二部もすごく大きい声を出してがんばりました。きょうぎも全力でがんばりました。だから、赤組がダブルゆう勝できたのがすごくすごくうれしかったです。さい高の運動会になりました。  
3年 Yさん



わたしは決しんの仕事をしました。初めてでだれが何位なのか見分けることがむずかしかったです。競技もせいっぱいがんばりました。特に「お宝そうだつ戦」では、力強くつなを引っ張りました。来年の運動会もがんばりたいです。

4年 Kさん

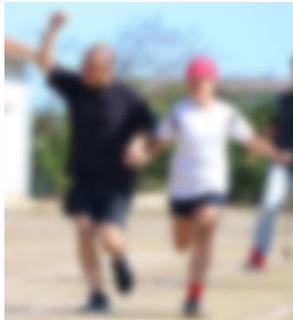


スローガンのとおり、楽しく運動会ができてよかったです。自分の順位にくやしい気持ちになったけれど、赤組が勝ったのでうれしかったです。放送系の仕事も、きんちょうしたけれど、何回も練習したので本番は楽しんでできました。

4年 Yさん

わたしは、初めて応援団になりました。選ばれた時はうれしかったです。ダンスのふりつけを考えることや旗をふるのが大変だったけれど、楽しんでできました。来年も、もし応援団になれたらたいこをやってみたいです。

4年 Sさん

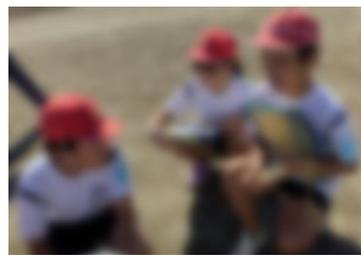
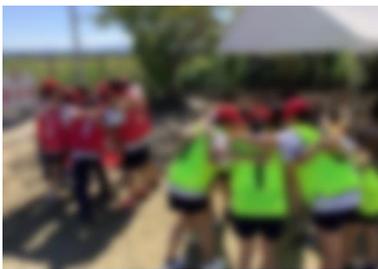
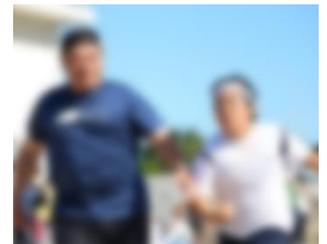


ぼくは、昼休みに遊びたい気持ちとたたかいながら、白組応援団の活動をがんばってきました。絶対に応えん賞をとりたいと思っていたので、結果は、すごくくやしかったです。でも、みんなで運動会ができてよかったです。

5年 Yさん

今年の運動会は、応援合戦や競技を全力でできました。特にリレーを最後まであきらめずに頑張れたと思います。負けてしまったけれど、悔いのない運動会になりました。来年、自分が応援団の団長になるために、普段からしっかり行動してみんなに認めてもらえるようになりたいです。

5年 Yさん



私は赤組応援団長をしました。最初の全体練習ではまとめるのが難しかったけれど、2回目は、応援団とみんながそろってきたのでよかったです。今の赤組のメンバーだから W 優勝できたと思います。6年間で最高の運動会になりました。赤組のみなさん、ありがとうございました。

6年 Iさん

私が運動会でがんばったことは、応援です。副応援団長になって、休み時間もけずって応援を考えました。全体練習ではみんなに指示が通らず、大変でしたが、だんだん指示が通るようになり、みんなの声が大きくなりました。勝負の結果は負けてしまったけれど、良い思い出です。

6年 Yさん



### <競技の部>

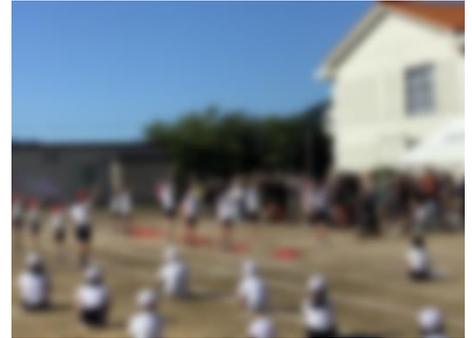
- 優勝：赤組
- 準優勝：白組



赤組団長 I さん、白組団長 T さんをはじめとする 16 名の応援団が全校の応援をリードしました。心をひとつにした応援は、会場から大きな拍手をいただきました。

<応援合戦 第1部>

各組の応援の後、お互いにエール交換を行いました。最後に「ゴーゴーゴー」を一緒に歌い、その後に続く競技に向けて気合いが入りました。



<応援合戦 第2部>

応援団が振付したダンスと工夫した応援の掛け声で構成された応援パフォーマンスが見られました。

白組「StaRt」(Mrs.Green Apple)

赤組「ハ口」(yama×ぼっちぼろまる)



応援賞：赤組

赤組：152点

白組：150点



10月の行事予定

1 (火)	諸校費振替日	16 (水)	4学年 PTA 学年行事
8 (火)	学期末5時間授業	18 (金)	2学年 PTA 学年行事
9 (水)	Well-Being Day (水4の日) 下校 13:15	21 (月)	委員会
10 (木)	学期末4時間授	23 (水)	Well-Being Day (水4の日) 下校 13:15
11 (金)	前期終業式 3時間授業	25 (金)	6学年 PTA 学年行事
15 (火)	後期スタート	28 (月)	就学時健康診断 下校 12:55
			クラブ